

金沢市教育長 野口 弘 様

要望書

私たちは、憲法二十六条で保障されている「義務教育無償の原則」こそが子どもたちの教育を受ける権利を守るという立場から、国の責任で義務教育の完全無償化を実現することや、就学援助に対する国庫補助を復活させるよう求めて毎年教育委員会と交渉を重ねています。

長引く不況の中で、保護者から「学校にどうしてこんなにお金がかかるのか」との声が上がっています。算数セットが学校備え付けになるなど、一部では保護者負担軽減のための努力も始まっていますが、月々の学納金の保護者負担は、年々大きくなっています。

7月に今年度の就学援助受給申請結果が出ましたので、その結果を踏まえながら、制度の充実と保護者負担軽減に向けて、次のことを要望します。

一、就学援助制度の基準及び内容を拡充してください。

申請基準について

- ① 現行の生活保護基準の一・三倍から、一・五倍に拡大してください。
- ② 住宅ローン・事業用の借入金返済などを基準に含め、生活実態に即したようにしてください。

就学援助受給者の支給枠拡大について

- ① 医療に関しては、緊急時に対応できるよう、「医療券」の交付ではなく、学校を通さずに直接医療を受けられるための「医療証」を発行してください。
- ② アレルギーが原因で給食が食べられない児童について、アレルギー対応食を実施して下さい。実施できない場合は、お弁等を持参している児童に対して給食費相当分の支給をしてください。

支給時期について

① 認定時期を早め、初回支給時期を繰り上げてください。
広報について

- ① 小・中・新一年生保護者に対しては、四月入学時に入学準備金が受け取れるよう、入学説明会等を利用して申請用紙の配布及び内容の説明をするよう学校に指導してください。

一、保護者の負担軽減について

- ① 学校ごとの保護者負担額の調査をしてください。
- ② 保護者の負担を軽減するためにも、教材として必要なもの（たとえば算数セット・絵の具セット・習字セット・ピアニカ・裁縫セット・工具セット・国語辞典・漢和辞典など）は学校の自主性に任せるのではなく、学校に設置するようにしてください。
- ③ 紙代・プリントなど保護者からの集金とするのではなく、金沢市による公費負担とし、できるだけ保護者負担が少なくなるよう配慮してください。
- ④ 武道必修化に伴う柔道着購入などは、保護者負担とならないようにしてください。

二〇二二年 十月十九日

教育運動連絡会

代表

飯森 博子

金沢市教育長

野口 弘 様

別紙要望書を提出するにあたり、左記の資料を10月12日までに提出していただくようお願いいたします。

一、 2012年度の申請数と認定数（受給率）を教えてください。

二、 生活保護基準に則して10%刻みで就学援助申請数と受給者数を教えてください。

生活保護基準に対する所得の倍率	申請者数 (人)
0.1	
0.2	
0.3	
0.4	
0.5	
0.6	
0.7	
0.8	
0.9	
1.0	
1.1	
1.2	
1.3	
1.4	
1.5	
1.6	
1.7	
1.8	
1.9	
2.0	
2.1	

三、 金沢市内各中学校の柔道着の購入に関しての取り扱いを教えてください。個人購入か学校購入かなど、実態を教えてください。

教育運動連絡会

代表

飯森 博子